

患者の声を聞く みんなで紡ぐ医療の絆

医療の入り口に立つ
学生へ――

患者だからわかること
医療者だから生かせること

「共育」から生まれる医療の道



酒巻哲夫・林田素美 編著

定価：本体2,000円 + 税 (A5版・268ページ)
篠原出版新社

執筆者紹介

国立大学法人群馬大学 医学部 教授 酒巻哲夫
国立大学法人群馬大学 講師 (医学部・非常勤)
大木里美 / 加納貞彦 / 須藤美智子 /
野村美恵子 / 林田素美

この本は、群馬大学医学部が臨床実習直前の5年生に行う「患者さんの声を聞く」という集中講義の講師を務める4名の患者講師が自らの深層を探り、担当の教授と3年をかけて編集・執筆しました。患者は、たとえ病状は一緒でも、それぞれ考えも違い環境も違います。自分たちが背負っている日常を思って欲しい、自分たちの声を聞いて欲しいと思っています。

患者だからわかること、医療者だから生かせること。患者と医療者がともに教えあう、「共育」から新たな医療の道が開かれるのではないかと思います。

向き合うのは、一人の人の命。

医療者が誰でもできることは、「患者の声」を聞くこと。そこにお互いの信頼が生まれ、情報が病の治療に役立つのではないのでしょうか？顔を見合わせて話を聞いてくれるだけで、症状が良くなることもあるのです。

患者講師 野村美恵子 (2011年1月没)

- 第1章 三つのエピソードから見えるコミュニケーション医療
- 第2章 市民アンケートを通しての患者の声
- 第3章 肝臓移植、人生観、家族の気持ち
- 第4章 眼の障害と生き、子宮平滑筋肉腫で生涯を閉じる
—本人と家族の証言—
- 第5章 難病患者—その生きづらさと患者会の役割—
- 第6章 講義「患者さんの声を聞く」を受けて

《ご予約受付中》

『患者の声を聞く』申込書

太枠内に必要事項をご記入の上、下記の方法でご注文ください。

メールでの ご注文はこちらまで	metabo@hayashida-p.com
ファックスでの ご注文はこちらまで	FAX: 03-6264-0240

定価 2,100円 (税込)	冊	合計金額	円
-------------------	---	------	---

■送料・振り込み手数料は、お客様のご負担でお願いいたします。

会社名
ご担当者名
〒
ご住所
TEL
FAX
E-mailアドレス